



地球暮らし

地球温暖化防止と
環境共生住宅を考える

7月です。今年もまた猛暑の予感が・・・

みなさんこんにちは、さつまホームの瀧川です。梅雨明け宣言は16日に出了たけれど、6月下旬からクレイジーな暑さです。日本でヒートアイランド現象が最も顕著な大都市とされるのは大阪市ですが、さつまホームがある豊中市は、広域サーモグラフによると、なぜか大阪市より暑いという結果になっているのです。ああ恐ろしい・・・。今月は、洞爺湖サミットの成果を検証し、持ち越された問題などを確認しながら、世界に蔓延する「3F危機」や「石油中毒」について考えてみます。



洞爺湖サミット ～その成果と反省点～

サミット閉幕・・・その成果は

G8先進国首脳会議(サミット)は、7/7より北海道の洞爺湖畔にて開催され、3日間の日程を終えました。

最大のCO2排出国でありながらこれまで温暖化問題を無視してきた米国をテーブルに付かせることができたのはひとつの成果でしょう。しかし、期待されていた「主要排出国」数値目標の策定には至らず、「国連での議論に弾みをつける」程度のものに終わりました。福田首相は成果を強調していますが、国民の目はかなり冷ややか。あるネット上の投票では、「ほとんど効果がなかった」、「全く効果がなかった」を合わせて86%という悲惨な数字も出ています。なぜこんな結果になってしまったのでしょうか？

課題は発展途上国との歩み寄り

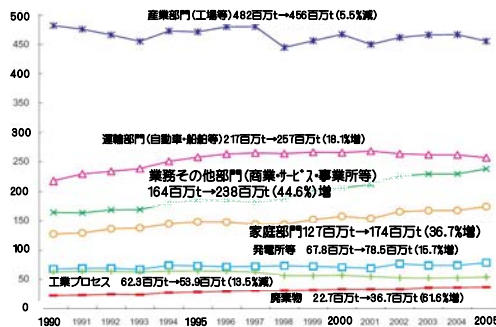
最大の焦点はここでした。予想されたこととはいえ、中国やインドなど、発展途上にある主要排出国は、「先進国はこれまで温室効果ガスを大量に排出してきた責任を」、「まず先進国が大幅な削減を」と主張し、既得権を守りたい先進国との折り合いがつかず、削減義務を負うことに対する同意を取り付けることはできませんでした。

3F危機の根源に温暖化問題が

3F危機をご存知でしょうか？現在の世界を苛む3つの危機「燃料(Fuel)」、「食糧(Food)」、そして「金融(Finance)」の頭文字をとったものです。石油枯渇の不安とそれによる石油価格の高騰、アフリカをはじめとした最貧国を襲う食糧難、米国のサブプライム問題で始まった世界的金融危機。どれも温暖化問題と並ぶ今回のサミットの主要議題とされていたものです。金融危機やドル安を嫌ったマネーが商品先物市場に流れ込んだために、今回の様な原油高、穀物高を引き起こしました。加えて米国が推進し始めたバイオ燃料の増産が穀物市場を更に逼迫させ、アフリカ諸国などの貧しい国々から食糧を取り上げる結果となりました。これらの問題は互いに深く絡み合っており進行しています。そのキーワードは「石油・環境・温暖化」なのです。

先進国の石油中毒を打破せよ

私たち先進国に住む人間はほとんど例外なく、この「石油中毒」に冒されていると言って良いでしょう。クルマ、電気、プラスチック・・・。便利なものには何でも石油が使われています。「あって当たり前」な



国内の部門別CO2排出量の推移

ものはやがて「無くなると生きていけないもの」に変わり、利用を制限されるとたちまち禁断症状が・・・。麻薬やタバコと同じかそれ以上にたちの悪い中毒です。違うとすれば、ダメージを受けるのが私たち自身ではなく主に環境や途上国の住民や、他の動植物であるところでしょうか？

上のグラフの様に、部門別に見てCO2排出量削減の努力が最も足りないのは家庭部門と商業・サービス・事業所等部門。即ち私たちの仕事と生活そのものです。先進国に蔓延する「石油中毒」は、いずれ人類の文明そのものを揺るがす脅威となるかも知れません。

トピック

● 省エネ家電販売急増

消費エネルギー効率に優れた「省エネ家電」の販売が急増。家電量販店で4-6月、国の省エネ基準を満たす製品の販売シェアはエアコンで9割(前年は7割)、冷蔵庫で4割(同1割)に。エコ意識や節約志向の高まりを裏付ける。

● PS3の消費電力は冷蔵庫の5倍に

豪の消費者団体が発表。主な家電品の中で、ソニーのゲーム機PS(プレイステーション)3は冷蔵庫の約5倍と最悪の結果に。まめに電源OFFを1年間続ければ248豪ドル(約24800円)と、任天堂Wiiが買えるほどの電気代を節約可能。

情報リンク

北海道洞爺湖サミット公式サイト

<http://www.g8summit.go.jp/>

理科ネットワーク(一般公開版)のサイト

<http://rikanet2.jst.go.jp/contents/cp0220a/start.html>

温暖化をはじめいろんな情報が満載。夏休みの宿題にも役立ちそう。

お知らせ バックナンバーをプレゼント

多数のお申込みありがとうございます。引き続き『地球暮らし』全バックナンバープレゼント実施中です。右記のEメールかFAXまでお申込み下さい。

編集後記 エコキャップはじめました

この度さつまホームでも、「ペットボトルのキャップを集めてワクチンを買う」という「エコキャップ運動」を始めました。ボトルは以前から分別してましたが、あの小さなキャップも捨てて埋められるのに比べたらずっといいですね。800個でひとりの命が救えるのだそうですよ。

このニュースレターに対するご意見、ご要望、投稿をお待ちしております。

Eメール: info@satsumahome.com

FAX :06-6855-7700

郵便:〒560-0053 豊中市向ヶ丘3-12-11

（株）さつまホーム企画室

さつまホームは地球温暖化防止に取り組んでいます